再保険用語集（ら行）

※生命再保険に特化している用語については（生）、監督・規制・リスク管理等に特化している用語については（経）と表示しています。

※同じ用語でも、損害再保険・生命再保険で用語の意味・用法等が異なる場合には、損害再保険・生命再保険各々の分野での解説を、（損）・（生）と区別して表示しています。

用語名	英文名	解説
ライン	Line	①サープラス特約の出再額を出再者の保有額の倍数で表示すること。その限度をライン制限という。 ②再保険の対象となる保険種目・商品のこと。Line of Businessともいう。
ライン制限	Line	サープラス特約では、特約に出再できる保険金額が、出再者の保有する保険金額の一定倍数に制限されることが一般的である。保有額の倍数による特約出再額の制限をライン制限と言い、出再者の保有額を1ラインとして何ラインまで出再可能かが、再保険条件として規定される。
ラン・オフ	Run-off	再保険期間終了後に責任が残存すること。 【参考】生命再保険では新契約の出再が停止され、既契約に関わる責任のみ残存する状態をいう。
ラン・オフ方式（特約）（ナチュラル・エキスパイアリー方式）	Run-off（Treaty）（Natural Expiry）	再保険特約において、再保険特約期間終了後も未経過再保険責任や未払再保険金支払責任が残存責任の終了まで継続する方式。この方式で設定される特約再保険をラン・オフ特約と呼んでいる。 →関連：クリーン・カット方式
リインシュアラーズ・エキスペンス	Reinsurers Expense	マネージメント・エキスペンス(特約管理事務経費)を参照。
利益戻	Profit Commission （PC）/ Contingent Commission	主にプロポーショナル特約再保険において設定されることのある契約条件であり、利益が生じた場合に出再者のアンダーライティングを評価し、利益金の一定割合を出再者へ支払うもの。 →関連：無事故戻
リカバリー	Recovery	出再者が受再者から回収する再保険金。

用語名	英文名	解説
リザーブ(留保金)	Reserve / Funds withheld	プロポーショナル特約再保険において出再保険料や未払再保険金の一定割合を担保として、一定期間出再者が留保すること。 →関連:コラテラル →関連:プレミアム・リザーブ →関連:ポートフォリオ・トランスファー →関連:ロス・リザーブ
リスク・アタッチング・ベース(ポリシー・イヤー・ベース)	Risk Attaching Basis(Policy Year Basis)	ポリシー・イヤー・ベースを参照。
リスク資本	Risk Capital	(経)所与の保有期間と信頼水準の下でリスクをカバーするために必要な資本。
リスク・チャージ	Risk Charge	(生)リスク引受の対価。 【参考】サープラスリリーフでは、リリーフ提供に伴うリスクの対価のことを「リスクチャージ」と呼び、未回収サープラス勘定の一定割合として規定するのが一般的。
リスク・リターン指標(ROR)	Return on Risk	(経)リターンをリスク資本で除した値であり、リスク資本の収益効率を評価するために用いられる。
リスクとソルベンシーの自己評価	Own Risk and Solvency Assessment	(経)保険会社が、自らのリスク管理の適切性と、現在および将来にわたるソルベンシーの十分性を評価するプロセス。
リスク・プロファイル	Risk Profile	再保険契約の対象となる契約集団について、その契約集団の詳細を分類した表。特に保険金額のレンジにより契約件数、保険金額、保険料などを分類したものをエキスポージャー・バンドという。
リスク・メジャー	Risk Measure	(経)リスクを数値に変換し、定量的に評価するための数式。よく用いられるリスクメジャーとしては、VaR、T-VaRなどが挙げられる。
リスク・モデル	Risk Model	リスクの特性や相互依存関係を確率論的あるいは決定論的に表現したもの。
リタカフル	Retakaful	タカフルの再保険。 →関連:タカフル

用語名	英文名	解説
リトン・ライン	Written Line	引受可能シェア(リトン・ライン)を参照。 →関連：サイン・ダウン →関連：サインド・ライン
留保金（リザーブ）	Reserve	リザーブ(留保金)を参照。
LINC	Life Insurance Network Center	（生）生命保険協会の一組織である生保共同センター（通称LINC）のこと。生命保険会社間の再保険取引についてLINC決済が利用されることがある。 【参考】全生保会社を通信回線により接続し、月払団体扱データ・財形保険データの集配信サービス、生命保険募集人の登録、ご契約内容の登録、生命保険各社間の決済等を行っている。
リバース・フランチャイズ	Reverse Franchise	プロポーショナル再保険において、出再者の（保有）損害額が1事故ベースで予め約定した金額を超過する場合に、同事故を再保険金回収から除外する再保険条件。地震・風水災などの集積損害による再保険金回収を制限するために導入される。
リーダー(リーディング・アンダーライター)	Leader(Leading Underwriter)	複数の受再者が引受ける再保険契約において、受再者を代表して出再者との間で特約条件や料率などを交渉する受再者。 →関連：フォロワー
レイヤー / レイヤリング	Layer / Layering	ELCの責任額を数次の責任層に区分することをレイヤリングと言い、その区分されたそれぞれをレイヤーという。
連邦保険局	Federal Insurance Office	（経）米国においてあらゆる保険商品のサービス提供状況の監視を行うとともに、IAIS等の国際機関においても国際基準策定に対して米国を代表する役割を担う保険連邦組織。
レーティング（料率計算）	Rating	ELC等の再保険料率を算出すること。特約期間中にどの程度の再保険金回収があるかを基準に行い、複数の算定方法がある。 →関連：バーニング・コスト法 →関連：エキスポージャー・レーティング →関連：パレート・レーティング
レート・オン・ライン	Rate on Line(RoL)	ELCの1事故てん補限度額に対する再保険料の割合。

用語名	英文名	解説
ロイズ(ロイズ保険組合)	Lloyds	ロンドンに所在し、ネームと呼ばれる(再)保険責任を有する個人および法人がメンバーとなり出資する引受組織(シンジケート)により、(再)保険契約の引受が行われる(再)保険取引市場の総称。
ロイズ・ブローカー	Lloyd's Broker	ロイズによって認可されている(再)保険ブローカー。
ロス・アドバイス(事故報告書)	Loss Advice	事故報告書(ロス・アドバイス)を参照。
ロス・オカーレンス・ベース(ロス・オカーリング・ベース)	Losses Occurrence Basis(Losses Occurring Basis)	ELCにおいて、対象契約の保険始期日にかかわらず、特約期間内に発生した損害を担保する方式。 →関連:クレーム・メイド・ベース →関連:リスク・アタッチング・ベース(ポリシー・イヤー・ベース)
ロス・ディスカバー・ベース	Losses Discovered Basis	ELCにおいて、再保険金回収の直接のトリガー(事由・契機)を「損害の発見」とする方式。 →関連:クレーム・メイド・ベース →関連:リスク・アタッチング・ベース(ポリシー・イヤー・ベース) →関連:ロス・オカーレンス・ベース(ロス・オカーリング・ベース)
ロス・ポートフォリオ	Loss Portfolio	ポートフォリオ・トランスファーを参照。
ロス・ポートフォリオ・ウィズドローワル	Loss Portfolio Withdrawal、Loss P/F Wda.	クリーン・カット特約において、前年度契約の受再者が未払保険金相当額を支払うこと。
ロス・ポートフォリオ・エントリー	Loss Portfolio Entry、Loss P/F Ent.	クリーン・カット特約において、次年度契約の受再者が未払保険金相当額を受領すること。
ロス・ポートフォリオ・トランスファー	Loss Portfolio Transfer	①代替的リスク移転(ART)の一つで、未払(再)保険金支払責任の全部または一部に相当する(再)保険料を支払うことで、当該責任を第三者に移転する取引。 ②クリーン・カット方式の特約再保険において、特約の期末時点での未払再保険責任を、翌年度の受再者に移転すること。 →関連:ポートフォリオ・トランスファー →関連:代替的リスク移転

用語名	英文名	解説
ロス・リザーブ	Loss Reserve	特約再保険において、出再者が直近の一定期末の未払保険金相当額を留保し、一定期間後（一般に四半期経過後）に返戻する金額またはその条件。
ローディング	Loading	安全割増(ローディング)を参照。